申出明細書（家屋）の書き方

［※ 申出番号］欄
何も記入しないでください。

［家屋の表示］欄
申出家屋の所在、家屋番号、種類及び構造、床面積、固定資産課税台帳に登録された価格を全て正確に記載してください。
申出物件が複数の場合は、物件ごとに申出明細書を作成してください。
また、区分所有家屋（分譲マンション等）の価格について審査の申出をする場合、「家屋の表示」欄には、持分に応じたものではなく、１棟（全体）について記載してください。

［割印］
固定資産評価審査申出書と割印してください。（申出明細書が複数枚ある場合、２枚目以降の申出明細書は前の申出明細書と割印してください。）

［申出の趣旨］欄
申出価格を必ず記載してください。
申出価格とは、あなたが申出家屋の価格として適正と考える価格で、当審査委員会に対して決定を求めようとする価格です。
また、申出の趣旨は、例のように簡潔明瞭に記載してください。
区分所有家屋（分譲マンション等）の場合、「申出価格」は持分に応じたものではなく、１棟（全体）の価格を記載してください。

［申出の理由］欄
申出の理由は、できるだけ具体的に記載してください。

［記載例］

申出明細書（家屋）　※申出番号

審査申出人	氏名（名称）	**〇〇株式会社　代表取締役　札幌一郎**
家屋の表示	所在	**中央区北１条西２丁目〇〇番地〇〇**
	家屋番号	**〇〇番〇〇**
	種類及び構造	**共同住宅／鉄筋コンクリート陸屋根７階建**
	床面積	**1,225.05　㎡**
	固定資産課税台帳に登録された価格	**117,110,900　円**
申出の趣旨	申出価格	**100,000,000　円**
	固定資産課税台帳に登録された上記家屋の価格を申出価格に修正することを求める。	
申出の理由	**１　上記家屋は〇〇〇である。** **２　上記家屋の価格は〇〇〇である。**	

割印